



走り神輿、躍動 笠岡・真鍋島

笠岡市・笠岡諸島の真鍋島で4日、江戸時代に起源を持つ伝統行事「走り神輿」（市重要無形民俗文化財）が最大の見せ場を迎え、男衆が担ぐ3基の神輿が島内を躍動した＝写真。8人1組になって約100キロの神輿を掲げ、「ウオー」と声を張り上げながら、海岸沿いや民家が立ち並ぶ通りを駆け抜けた。走り神輿は海の安全や豊漁を願い始まったとされる。

さん太のワークシート ライト

小学校低学年の人も取り組みやすいワークシートです。上の記事を読んで質問に答えましょう。

Q1

神輿を担ぐ人たちは、どんな気持ちかな。写真と文章から想像しよう。

Q2

走り神輿は何を願って始まったとされますか。最後の一文から書き出しましょう。

